

1 校 訓(開校以来、大切にしてきた考えを継承する)

- 礼 儀 (礼儀正しく節度ある学校)
- 自 学 (自ら問題を求め探求する学校)
- 勤 労 (勤労と責任を重んじる学校)

2 学校教育目標とめざす生徒像

知・徳・体の調和を図り、心身共に健康で人間性豊かな生徒の育成



【めざす生徒像】

- ・ 自ら学び、深く考える生徒 (自学)
- ・ 心豊かで思いやりのある生徒 (友愛)
- ・ 健康でたくましい生徒 (活力)

3 今年度の経営重点 ～学校と保護者、地域が一つとなって生徒の将来を考えていく～

(1) 学ぶ意欲と学力の向上

- ① 生徒が自ら考え、対話しながら考えを深めていく充実した学びの実現に向けた授業改善に取り組む。
- ② 生徒一人一人の学習状況に応じた補習の機会を増やし、基礎・基本の徹底を図る。
- ③ ICT の活用をはじめ、学習環境を整え、生徒が自分の考えを表現できる場を増やす。

(2) 生徒一人一人に応じた丁寧な生徒指導と心の教育の充実

- ① 「挨拶」「時間を守る」「正しい言動・服装」など、基本的生活習慣の確立に努める。
- ② 生徒の心身の発達段階や特性に即した生徒理解に努めるとともに、生徒に寄り添った支援・指導を展開する。
- ③ 道徳科を中心に道徳教育を充実させ、相手を思いやる心や規範意識を育てる。
- ④ 全教育課程において生徒活動の場面を増やし、生徒のリーダー性と自己肯定感・自尊感情を高める。
- ⑤ 不登校や特別な支援を必要とする生徒に対する支援・指導体制を充実させる。

(3) コミュニケーション能力の育成

- ① 「挨拶」「返事」「説明」が積極的にできる生徒の育成を図る。
- ② 保護者や地域の方々と関わる生徒の活動を増やす。
- ③ 全教育課程においてコミュニケーション能力を高める取組を充実させる。

(4) 健康・体力の向上

- ① 食育や保健教育を充実させ、自ら生活改善することができる生徒の育成を図る。
- ② 部活動や運動を通して、心身ともに健康でたくましい生徒の育成を図る。

(5) 教職員のモラルアップと不祥事根絶

- ① 教職員の不祥事、ハラスメントを根絶する。
- ② 教職員の危機管理意識を向上させる。
- ③ 教職員の協力体制を構築するとともに、風通しの良い職場環境を整備する。
- ④ 保護者との活動や地域活動に積極的に関わり、学校への協力体制を構築する。